



# スマイル子育て便り

釧路市児童発達支援センター 令和4年10月31日発行 No.16

ご自宅での入浴時に、お子さんとの関わり方で悩まれていることはありませんか？  
今回は『入浴時のほめ方』をテーマに、“25%ルール”を用いて、どのタイミングでほめると良いのかをお伝えします。

## 25%ルールとは…？

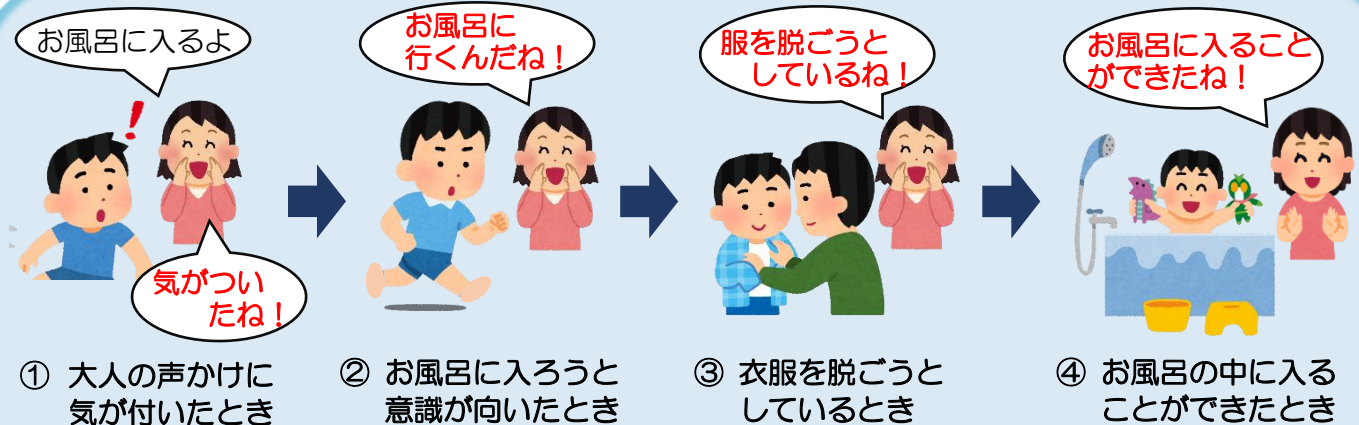
子どもの行動を『ほんの少しでもできたところ』に注目をしてほめる方法のことです。  
1つの行動をやりとげる間に、4回ほどに分けてほめると、25%くらいできたタイミングでほめることになります。

## どんなタイミング…？

行動に移し始めたとき（1回目）  
行動の途中（2回目・3回目）  
終わったらすぐに（4回目）



## “お風呂に入る”という場で25%ルールを活用すると・・・



※「お風呂に入るよ」という声かけで終わってしまうと、途中でお風呂に行かなくなったり、他のことに注意が向いてしまったりします。



**タイミングよくほめると、子どもの気分がのってきて次の活動にもスムーズに移りやすくなります。  
途中でやめてしまったときには、できたところまでほめましょう！**

※ 伝え方やほめ方のポイントなど、これまでのスマイル子育てだよりは釧路市 HP に掲載しています。  
(<https://www.city.kushiro.lg.jp/kosodatekyouiku/kosodate/1005280/1005394/1005403/1007371.html>)

※ 質問や相談がありましたら、気軽に児童発達支援センター職員に声をかけてください。

◇ 地域支援相談担当 44-3555  
◇ 野のはな園 44-1022



スマイル子育てだより  
バックナンバーはこちら